確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(旧)	確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(<mark>新</mark>)	備考
はじめに	はじめに	
現在、産業界においては、産業の情報化の進展に伴い、業務の迅速化、高精度化、低コスト化を実現するために広く認められた標準を使用して、関係する企業及び業界間でデータの電子的な相互交換を行うEDI (Electronic Data Interchange) が行なわれており、各業界内だけでなく業際横断でもその推進活動が活発化してきている。 そこで、今般、電力広域的運営推進機関は、業務規程に基づき、広く意見募集を実施し系統利用者の意見聴取を行うとともに、全ての一般電気事業者の送配電部門、並びに複数の特定規模電気事業者と協議の上、一般送配電事業者 (以下「送配電事業者」という。) が小売電気事業者等へ託送料金の請求をする際の確定使用量の通知業務におけるビジネスプロトコルの標準規格として、「確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格」(以下「本規格」という。) を制定する。	用して、関係する企業及び業界間でデータの電子的な相互交換を行うEDI (Electronic Data Interchange) が行なわれており、各業界内だけでなく業際横断でもその推進活動が活発化してきている。 そこで、今般、電力広域的運営推進機関は、業務規程に基づき、広く意見募集を実施し系統利用者の意見聴取を行うとともに、全ての一般電気事業者の送配電部門、並びに複数の特定規模電気事業者と協議の上、一般送配電事業者(以下「送配電事業者」という。)が小売電	

	確定個	吏用量 <u>通</u> 知業務ビジネスプロトコル標準規格(<mark>旧</mark>)				確定使用量通知業務ビジネスプロトコル樹	票準規格(新)	備る
[改訂履歴]				[改訂履歴]			
BPID版	制(改)定年月日	制(改)定概要	備考	BPID版	制(改)定年月日	制(改)定概要	備考	\neg \bot
3A	2015年5月19日	新規制定		3A	2015年5月19日	新規制定	1/#/~	\dashv
3A	2015年9月9日	データ要素の使用区分、属性を修正		3A	2015年9月9日	ボータ要素の使用区分、属性を修正		
3A	2017年3月13日	・ネガワット取引の開始を受け、需要抑制契約者への通知業務を		3A 3A	2015年9月9日 2017年3月13日	・ネガワット取引の開始を受け、需要抑制契約		-
		追加		ъA	2017平3月13日	者への通知業務を追加		
		・字句修正				•字句修正		
3A	2025年7月1日	・部分供給から分割供給への制度変更に伴う文言修正		3A	2025年7月1日	・部分供給から分割供給への制度変更に伴う文		改定履
				5/1	2025 - 1/11 H	言修正		歴の追
				<u>3A</u>	2025年10月30日	2026年度からの次世代スマートメーターを活用	2026年4月1日上り適用	加
				<u>57 1</u>	2020 T 10/100 H	した分散型リソースの取引開始を受け、特定計		
						量制度による新たなメッセージ項目を追加		
						ENZY-OVERFIELD / A VECTOR		-

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(旧)	確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(<mark>新</mark>)	備考
目 次	目 次	
Alley de lum out	a alle 7dr low to	,
1. 業務概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
1. 1		
1. 2 対象範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
1. 3 乗務イメーシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
2.		
2. 1 乗榜フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
2. 2 メッセーシー見ゐよU促供対象事業自・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•
		'
3. 1 特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素······		,
3. 2 特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
3. 3 特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
4. 通信手順 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
4. 1 メッセージ生成のタイミング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
4. 2 メッセージグループヘッダ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
5. ビジネス運用規則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
5. 1 メッセージファイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
5. 1. 1メッセージファイルの構成単位と保存期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
5.1.2 メッセージファイル名称付与規則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
5. 1. 3 メッセージの分割基準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
5. 2 データ授受エラー時の対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	5. 2 データ授受エラ一時の対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 17

1. 業務概要

1. 1 業務目的

送配電事業者から小売電気事業者および需要抑制契約者(以降、小売電気事業者等という)に対して託送料金請求するにあたり、その根拠となる確定使用量や計器取替情報、臨時検針他情報を通知する。

1. 2 対象範囲

送配電事業者が小売電気事業者等に託送料金を請求するにあたり、その根拠となる確定使用量や計器取替情報、臨時検針他情報を提供する業務を対象とする。

1. 3 業務イメージ

確定使用量の通知の業務イメージを図1-1に示す。

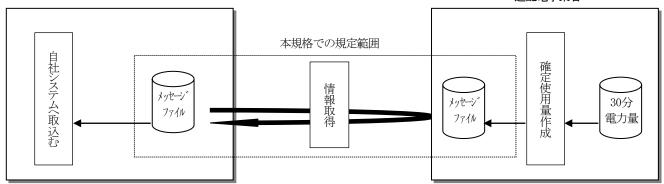


図1-1 業務イメージ

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(新)

1. 業務概要

1. 1 業務目的

送配電事業者から小売電気事業者および需要抑制契約者(以降、小売電気事業者等という)に対して託送料金請求するにあたり、その根拠となる確定使用量や計器取替情報、臨時検針他情報を通知する。

備考

1. 2 対象範囲

送配電事業者が小売電気事業者等に託送料金を請求するにあたり、その根拠となる確定使用量や計器取替情報、臨時検針他情報を提供する業務を対象とする。

1. 3 業務イメージ

確定使用量の通知の業務イメージを図1-1に示す。

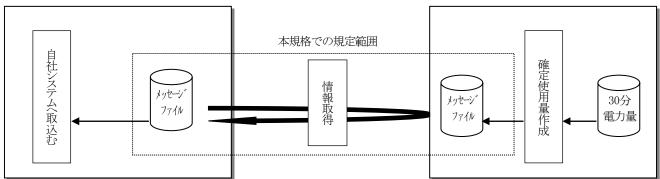


図1-1 業務イメージ

2. 業務プロセス

2. 1 業務フロー

確定使用量の通知の基本的な業務フローを表2-1、図2-1に示す。

表2-1 確定使用量の通知説明一覧

業務名		説明	備考
1. 確定使用量通知	1-1 確定使用量提供	送配電事業者は、確定使用量等情報を作成し、小	確定使用量の他、臨時
		売電気事業者等に確定使用量等情報を提供する。	検針他情報、計量器取
			替情報を提供
	1-2 確定使用量取得	小売電気事業者等は確定使用量等情報を取得す	
		る。	

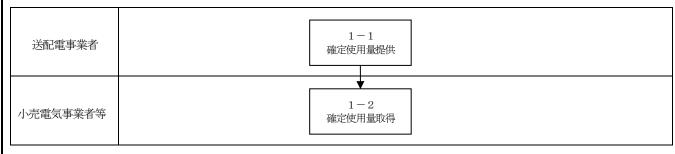


図2-1 業務フロー

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(<mark>新</mark>)

2. 1 業務フロー

2. 業務プロセス

確定使用量の通知の基本的な業務フローを表2-1、図2-1に示す。

表 2 - 1 確定使用量の通知説明一覧

備考

業務名		説明	備考
1. 確定使用量通知	1-1 確定使用量提供	送配電事業者は、確定使用量等情報を作成し、小	確定使用量の他、臨時
		売電気事業者等に確定使用量等情報を提供する。	検針他情報、計量器取
			替情報を提供
	1-2 確定使用量取得	小売電気事業者等は確定使用量等情報を取得す	
		る。	

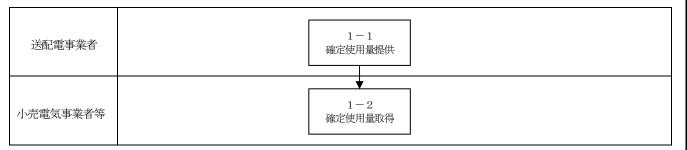


図2-1 業務フロー

2. 2 メッセージー覧および提供対象事業者

本規格で規定する標準メッセージを表2-2に示す。

表2-2 確定使用量の通知 メッセージー覧

メッセージ名称	説明	小売 事業者	需要抑制 契約者
特高・高圧月間確定使用量メッセージ	特高・高圧需要家に関する月間及び月中の異動に関する確定使 用量を小売電気事業者単位で集約	0	0
低圧月間確定使用量メッセージ	低圧需要家に関する月間及び月中の異動に関する確定使用量 を小売電気事業者単位で集約	0	0
特高・高圧計量器取替メッセージ	特高・高圧需要家に関する月中に行われた計量器取替情報を小 売電気事業者単位で集約	0	_
低圧計量器取替メッセージ	低圧需要家に関する月中に行われた計量器取替情報を小売電 気事業者単位で集約	0	_
特高・高圧臨時検針他メッセージ	特高・高圧需要家に関して月中に臨時検針を行った際等の指針 情報を小売電気事業者単位で集約	0	_
低圧臨時検針他メッセージ	低圧需要家に関して月中に臨時検針を行った際等の指針情報 を小売電気事業者単位で集約	0	_

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(<mark>新</mark>)

2. 2 メッセージー覧および提供対象事業者

本規格で規定する標準メッセージを表2-2に示す。

表2-2 確定使用量の通知 メッセージー覧

メッセージ名称	説明	小売 事業者	需要抑制契約者
特高・高圧月間確定使用量メッセージ	特高・高圧需要家に関する月間及び月中の異動に関する確 定使用量を小売電気事業者単位で集約	0	0
低圧月間確定使用量メッセージ	低圧需要家に関する月間及び月中の異動に関する確定使 用量を小売電気事業者単位で集約	0	0
高圧特定計量月間確定使用量 メッセージ	高圧機器点に関する月間及び月中の異動に関する確定使 用量を小売電気事業者単位で集約 ※	0	
低圧特定計量月間確定使用量 メッセージ	低圧機器点に関する月間及び月中の異動に関する確定使 用量を小売電気事業者単位で集約 ※	0	
特高・高圧計量器取替メッセージ	特高・高圧需要家に関する月中に行われた計量器取替情報 を小売電気事業者単位で集約	0	_
低圧計量器取替メッセージ	低圧需要家に関する月中に行われた計量器取替情報を小 売電気事業者単位で集約	0	_
特高・高圧臨時検針他メッセージ	特高・高圧需要家に関して月中に臨時検針を行った際等の 指針情報を小売電気事業者単位で集約	0	_
低圧臨時検針他メッセージ	低圧需要家に関して月中に臨時検針を行った際等の指針 情報を小売電気事業者単位で集約	0	-

※受電点における契約先の小売電気事業者

新規メッ セージ項 目の追 記、補足 の追記

備考

3. 標準メッセージ

3. 1 特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素

特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素を表3-1に示す。

表3-1 特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素

				共通			使用区分	(注2)				繰返し		
タグ名		データ要素名	説明	J- -,			· 高圧	antone Lo dul	低	圧	属性	/p/Coc		
				(注1)	-	分割 供給	自家補別契約	需要抑制契約	_	需要抑制契約		番号	最大 回数	
JP00002	情	報区分コード	メッセージの種類を示すコード	0	0	0	0	0	0	0	X(4)			
JP06401	対	象年月	料金調定の対象年月		0	0	0	0	0	0	9(6)			
JP06110	送	信者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		0	0	0	0	0	0	X(5)			
JP06111	送	信者名称	送配電事業者名称		A	A	A	A	A	A	X (50)			
JP06112	受	信者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		0	0	0	0	0	0	X(5)			
JP06113	受	信者名称	小売電気事業者名称		A	A	A	A	A	A	X (50)			
												M10	1000	
JP06400	供	給地点特定番号	託送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号		0	0	0	0	0	0	X(22)			
JP06119	需	要家識別番号	需要家識別番号		△※1	△※1	△ ※ 1	△ ※ 1	△※1	△ ※ 1	X(21)			
JP06120	需	要者名称	需要者名称		0	0	0	0	0	0	X (80)			
JP06402	供	給場所	供給場所		△ ※ 2	△ ※ 2	△※2	△※2	△ ※ 2	△ ※ 2	X(70)			
JP06403	電	圧区分	特高/高圧/低圧		○;%3	○;3	○;3	○;3	○;3	○ ※ 3	X(4)			
JP06404	仕	訳コード	仕訳コード	0	0	0	0	0	0	0	X(1)			
JP06405	提	供可否コード	確定使用量データの提供可否を示すコード	0	0	0	0	0	0	0	X(1)			
JP06444	更	新コード	提供データに変更があったものを需要者単位で 示すコード	0	0	0	0	0	0	0	X(1)			
	<u> </u>											M11	20	
JP06407	計	器区分コード	計器区分コード	0	0	0	0	A	0	A	X(1)			
	L				·····							M12	20	
JP06408		計器能別番号	計量器を識別する番号		0	0	0	A	▲ ※13	A	X(16)			
JP06409		乗率	計量器の乗率		0	0	▲ ※7	•	* 9	•	9(6)			
JP06410		電力損失補正率	計量器の最大需要電力の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※7	•	-	-	N(2)V(2)			
JP06411		電力量損失補正率	計量器の電力量の損失補正率		▲ ¾4	▲ ※4	▲※4※7	A	-	-	N(2)V(2)			
JP06412		最大需要電力	計量器の乗率後の最大需要電力		○ ※ 13	○ ※ 13	▲ ※7 ※13	A	-	-	9 (9)			
JP06413		最大需要電力当月指	計量器の最大需要電力の当月指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※7	A	_	_	N(7)V(3) **			
		示数			※ 13	※ 13	※ 13	 			14	1615	10	
	4	全日電力量前月指示			▲ ※5	≜ ※5	▲ ※7		•		N(7)V(3)	M15	10	
JP06414	畫	数	計量器の全日電力量の前月指示数※12		★ %3 ※ 13	▲ ‰3 ※ 13	*13	A	※ 13	A	×14			
TDOC 41 F		全日電力量当月指示	到是PPの人口電力量の火口化二米火10		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※7	A	A	A	N(7)V(3)			
JP06415		数	計量器の全日電力量の当月指示数※12		※ 13	※ 13	※ 13	•	※ 13	•	※ 14			
												M15		
JP06416		力測有効電力量前月	計量器の力測有効電力量の前月指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※7	•	-	_	N(7)V(3)			
		指示数 力測有効電力量当月			※ 13 ▲※ 5	※ 13 ▲※ 5	※ 13 ▲※ 7	\vdash		ļ	¾14 N(7)V(3)			
JP06417		指示数	計量器の力測有効電力量の当月指示数		★ 13	*13	*13	A	-	-	×14			
JP06418		力測無効電力量前月	計量器の力測無効電力量の前月指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※7	A	_	_	N(7)V(3)			
JI 00416		指示数	可重備9万/阅然知电万重9月1月1日小数		※ 13	※ 13	※ 13				※ 14			
JP06419		力測無効電力量当月 指示数	計量器の力測無効電力量の当月指示数		▲ ‰5 ‰13	▲ ※5 ※13	▲ ※7 ※13	A	-	-	N(7)V(3) ※14			
JP06420		最大需要電力	仕訳後の最大需要電力(kW)		-	A	0	A	_	_	9(9)			
	H-	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				※ 13 ▲※ 6	※ 13 ▲※ 8	 			1,7			
JP06421	訳後	力測有効電力量	仕訳後の力測有効電力量(kWh)		-	*13	*13	A	-	-	9 (9)			
JP06422	1/2	力測無効電力量	仕訳後の力測無効電力量(kvarh)		_	▲ ※6	▲ ※8	•	1	_	9(9)			
JI 00422		/派派》和/1里	LIN(及。27)原無効电/J重(availi)			※ 13	※ 13				3(3)			
	┡											M12		
	₽											M11		
	1											M13	55 ※ 11	
JP06423	確	定使用量対象年月日	確定使用量対象の年月日		0	0	0	0	0	0	Y (8)		№11	
100	PIE	XLX/13EX13X 771 F			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·)		1 (0)	M14	48	
JP06219	胜	刻コード	30分刻みの時間帯を示すコード (01~48)	0	0	0	0	0	0	0	X(2)		10	
	-				0	0		0	0	0	N(6)V(2)			
JP06424	30	分電力量全量	【全量】需要者の30分実績電力量(kWh)		※ 10	※ 10	-	※ 10	※ 10	※ 10	*14			
JP06425	30	分電力量仕訳後	【仕訳後】需要者の30分実績電力量(kWh)		-	O W10	O W10	O ※ 10		-	N(6)V(2)			
	H	,,		<u> </u>		※ 10	※ 10	※ 15			※ 14	Mt 4		
	┡											M14		
TDOC 402	г.	###\-\-P.\\-P.	【人具】秦而老の口明為土具 (…)			_				_	0 (10)	M13		
JP06426		間電力量全量	【全量】需要者の月間電力量(kWh)		0	0		▲	0	_	9(12)			
JP06427	_	間電力量仕訳後	【仕訳後】需要者の月間電力量(kWh)		-	0	0	▲ ※15	-	-	9(12)			
JP06406	力		平均力率		0	0	0		-		9(3)			
JP06445	_	点の最大需要電力	地点の最大需要電力(kW)		A	A	0	A	-	-	9(9)			
JP06446		回検針日	次回の定例検針予定日	1	A	A	A	A	A	A	Y (8)		ì	

3. 標準メッセージ

3. 1 特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素

特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素を表3-1に示す。

表3-1 特高・高圧及び低圧月間確定使用量メッセージのデータ要素

			共通			使用区分					繰返し		
タグ名	データ要素名	説明	大温 コート (注1)		特高 分割	・高圧 自家補別	需要抑制	但	正 需要抑制	属性			
				-	供給	契約	契約	_	契約		番号	回数	
JP00002	情報区分コード	メッセージの種類を示すコード	0	0	0	0	0	0	0	X(4)			
P06401	対象年月	料金調定の対象年月		0	0	0	0	0	0	9(6)			
P06110	送信者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		0	0	0	0	0	0	X(5)			
JP06111	送信者名称	送配電事業者名称		A	A	A	A	A	A	X (50)			
JP06112	受信者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		0	0	0	0	0	0	X(5)			
JP06113	受信者名称	小売電気事業者名称		A	A	A	A	A	A	X (50)			
											M10	1000	
JP06400	供給地点特定番号	託送供給に関わる電気を供給する地点を識別す る番号		0	0	0	0	0	0	X (22)			
JP06119	需要家識別番号	需要家識別番号		△ ※ 1	△※1	△※1	△※1	△※1	△※1	X(21)			
JP06120	需要者名称	需要者名称		0	0	0	0	0	0	X (80)			
JP06402	供給場所	供給場所		△ ※ 2	△※2	△※2	△※2	△**2	△**2	X(70)			
JP06403	電圧区分	特高/高圧/低圧		○%3	○※3	O X 3	O X 3	O X 3	O X 3	X(4)			
JP06404	仕訳コード	仕訳コード	0	0	0	0	0	0	0	X(1)			
JP06405	提供可否コード	確定使用量データの提供可否を示すコード	0	0	0	0	0	0	0	X(1)			
JP06444	更新コード	提供データに変更があったものを需要者単位で 示すコード	0	0	0	0	0	0	0	X(1)			
											M11	20	
JP06407	計器区分コード	計器区分コード	0	0	0	0	A	0	A	X(1)			
											M12	20	
JP06408	計器識別番号	計量器を識別する番号		0	0	0	•	▲ ※ 13	A	X(16)			
JP06409	乗率	計量器の乗率		0	0	▲ ※7	•	▲ ※9	A	9(6)			
JP06410	電力損失補正率	計量器の最大需要電力の損失補正率		▲※4	▲ ※4	▲ ¾4¾7	A	-	-	N(2)V(2)			
JP06411	電力量損失補正率	計量器の電力量の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※7	A	-	-	N(2)V(2)			
JP06412	最大需要電力	計量器の乗率後の最大需要電力		○ ※ 13	○ ※ 13	▲ ※7	A	-	-	9(9)			
JP06413	最大需要電力当月指示数	計量器の最大需要電力の当月指示数		▲※5 ※13	▲※5 ※13	¾13 ▲¾7 ※13	A	-	-	N(7)V(3) 🔆 14			
	14.298			7. (10	74(10	7.10					M15	10	
JP06414	全 全日電力量前月指示 数	計量器の全日電力量の前月指示数※12		▲ ‰5 ‰13	▲ ‰5 ‰13	▲ %7 %13	A	▲ ※ 13	A	N(7)V(3) ※14			
JP06415	全日電力量当月指示 数	計量器の全日電力量の当月指示数※12		▲ ※5 ※13	▲ ‰5 ‰13	▲ %7 %13	A	▲ ※ 13	A	N(7)V(3) ※14			
											M15		
JP06416	力測有効電力量前月	計量器の力測有効電力量の前月指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※7	•	-	-	N(7)V(3)			
	指示数 力測有効電力量当月			※ 13 ▲※ 5	※ 13 ▲※ 5	※ 13 ▲※ 7				¾14 N(7)V(3)			
JP06417	指示数	計量器の力測有効電力量の当月指示数		* 13	* 13	※ 13	•	-	-	* 14			
JP06418	力測無効電力量前月	計量器の力測無効電力量の前月指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※7	•	1	-	N(7)V(3)			
JP06419	指示数 力測無効電力量当月 指示数	計量器の力測無効電力量の当月指示数		¾13 ▲¾5 ※13	¾13 ▲¾5 ※13	¾13 ▲¾7 ※13	•	-	-	%14 N(7)V(3) %14			
JP06420	最大需要電力	仕訳後の最大需要電力(kW)		×13	<u></u> ★	0	A	_	_	9(9)			
JI 00420	以八而安电/	口((QV)取八冊安电/J(KW)			※ 13	※ 13	_			3(3)			
JP06421	□ 計 力測有効電力量	仕訳後の力測有効電力量(kWh)		-	▲ ‰6 ‰13	▲ ※8 ※13	•	-	-	9(9)			
JP06422	力測無効電力量	仕訳後の力測無効電力量(kvarh)		_	▲ ※6	▲ ※8	•	_	_	9(9)			
,. 00 1666					※ 13	※ 13					100		
											M12		
											M11	55	
											M13	※ 11	
JP06423	確定使用量対象年月日	確定使用量対象の年月日		0	0	0	0	0	0	Y(8)			
											M14	48	
JP06219	時刻コード	30分刻みの時間帯を示すコード (01~48)	0	0	0	0	0	0	0	X(2)			
JP06424	30分電力量全量	【全量】需要者の30分実績電力量(kWh)		○ ※10	○ ※10	-	○ ※10	○ ※10	○ ※10	N(6)V(2) ※14			
IDOC (CE	00/\@_B/\=n//	[///2004] 桑西水の00八世(李承上月755)		V(10	%10 O	0	%10 ○%10	₩10	×10	N(6)V(2)			
JP06425	30分電力量仕訳後	【仕訳後】需要者の30分実績電力量(kWh)		-	※ 10	※ 10	※ 15	_	_	※ 14			
											M14		
						·····					M13		
JP06426	月間電力量全量	【全量】需要者の月間電力量(kWh)		0	0	-	A	0	A	9(12)			
JP06427	月間電力量仕訳後	【仕訳後】需要者の月間電力量(kWh)		-	0	0	▲※15	-	-	9(12)			
JP06406	力率	平均力率		0	0	0	A	-	-	9(3)			
JP06445	地点の最大需要電力	地点の最大需要電力(kW)		A	A	0	A	-	-	9(9)			
JP06446	次回検針日	次回の定例検針予定日		A	A	A	A	A	A	Y(8)			

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(旧)	確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(<mark>新</mark>)	備考
(注1) ○:標準として定める共通コードを示す。コード値については小売電気事業者・一般送配電事業者間EDI共通規格(以下「共	(注1) ○:標準として定める共通コードを示す。コード値については小売電気事業者・一般送配電事業者間EDI共通規格(以下「共	
通規格」という。)「5-2.共通データコード」を参照。	通規格」という。)「5-2.共通データコード」を参照。	
(注2) ◎: 必ず使用するデータ要素であり、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目を示す。	(注2) ◎: 必ず使用するデータ要素であり、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目を示す。	
○: 必ず使用するデータ要素であるが、メッセージを識別するためのキーとはならない項目を示す。	○: 必ず使用するデータ要素であるが、メッセージを識別するためのキーとはならない項目を示す。	
▲:任意で使用するデータ要素であり、空欄を許容する項目を示す。	▲:任意で使用するデータ要素であり、空欄を許容する項目を示す。	
△: 当事者間で使用するかどうかを取り決めるデータ要素を示す。	△: 当事者間で使用するかどうかを取り決めるデータ要素を示す。	
一:未使用の項目を示す。	ー:未使用の項目を示す。	
※1 供給地点特定番号の補助として記載	※1 供給地点特定番号の補助として記載	
※2 「需要家識別番号」「需要者名称」で特定困難な場合、記載	※2 「需要家識別番号」「需要者名称」で特定困難な場合、記載	
※3 特高/高圧/低圧を記載	※3 特高/高圧/低圧を記載	
※4 異電圧の場合、約款又は覚書(協定)の値を記載	※4 異電圧の場合、約款又は覚書(協定)の値を記載	
※5 総合契約等の場合、記載不可	※5 総合契約等の場合、記載不可	
※6 分割供給(時間分割型)の場合、記載	※6 分割供給(時間分割型)の場合、記載	
※7 自家補別契約(常時)の場合、記載	※7 自家補別契約(常時)の場合、記載	
※8 自家補使用時等、提供可能な場合に記載	※8 自家補使用時等、提供可能な場合に記載	
※9 低圧のCT付計器の場合、記載	※9 低圧のCT付計器の場合、記載	
※10 託送契約期間外は、空欄とする	※10 託送契約期間外は、空欄とする	
※11 検針対象期間外は、空欄とする	※11 検針対象期間外は、空欄とする	
※12 時間帯別計量器の場合、各時間帯の指示数を記載	※12 時間帯別計量器の場合、各時間帯の指示数を記載	
※13 対象年月内に計量器交換があった場合や非計量需要等の場合、空欄となることがある(撤去計量器の当月指示	※13 対象年月内に計量器交換があった場合や非計量需要等の場合、空欄となることがある(撤去計量器の当月指示数、	
数、取付計量器の前月指示数等)	取付計量器の前月指示数等)	
※14 正負符号は使用しない	※14 正負符号は使用しない	
※15 分割供給の場合記載	※15 分割供給の場合記載	

3. 2 特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素

特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素を表3-2に示す。

表3-2 特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素

				共通		使用区分	(注2)	let ret		繰迟	豆し
タグ名		データ要素名	説明	J- -		特高・高圧		低圧	属性		
				(注1)	-	分割 供給	自家補別 契約	_		番号	見
JP00002	情報	区分コード	メッセージの種類を示すコード	0	0	0	0	0	X(4)		
JP06401	対象生	年月 -	料金調定の対象年月		0	0	0	0	9(6)		
JP06110	送信者	者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X (5)		
JP06111	送信者	者名称	送配電事業者名称		A	A	A	A	X (50)		
JP06112	受信者	者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06113	受信者	者名称	小売電気事業者名称		A	A	A	A	X (50)		
										M10	
JP06400	供給	也点特定番号	託送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号		0	0	0	0	X(22)		
JP06119	需要	家識別番号	需要家識別番号		△※1	△ ※ 1	△ ※ 1	△ ※ 1	X(21)		
JP06120	需要者	者名称	需要者名称		0	0	0	0	X (80)		
JP06402	供給	揚所	供給場所		△ ※ 2	△ ※ 2	△ ※ 2	△ ※ 2	X(70)		Ī
JP06403	電圧	区分	特高/高圧/低圧		○※3	○ ※ 3	○ ※ 3	○ ※ 3	X (4)		Ī
										M11	
JP06428	取替二	工事年月日	取替工事年月日		0	0	▲ ※5	0	Y (8)		
										M12	Γ
JP06407	計器	区分コード	計器区分コード	0	0	0	▲ ‰5	0	X(1)		
										M13	
JP06429	取付/	1取外区分コード	取付/取外区分コード	0	0	0	▲ ‰5	0	X(1)		
JP06431		計器識別番号	計量器を識別する番号		0	0	0	0	X(16)		
JP06432		乗率	取付/取外 計量器の乗率		0	0	▲ ※5	▲ ‰6	9(6)		
JP06433		電力損失補正率	取付/取外 計量器の最大需要電力の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※5	-	N(2)V(2)		
JP06434		電力量損失補正率	取付/取外 計量器の電力量の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※5	-	N(2(V(2)		
JP06435		最大需要電力	取外計量器の乗率後の最大需要電力		▲※10	▲※10	▲※5※10	-	9(9)		
JP06436	計器	最大需要電力指示数	取外計量器の最大需要電力の指示数		▲※10	▲※10	▲※5※10	-	N(7)V(3) 🔆 9		Ī
										M14	
JP06437		全日電力量指示数	取付/取外 計量器の全日電力量の指示数※8		0	0	▲ ※5	0	N(7)V(3) 💥 9		
										M14	
JP06438		力測有效電力量指示数	取付/取外 計量器の力測有効電力量の指示数		0	0	▲ ※5	-	$\mathrm{N}(7)\mathrm{V}(3)\cancel{\times} 9$		
JP06439		力測無効電力量指示数	取付/取外 計量器の力測無効電力量の指示数		0	0	▲ ※5	-	N(7)V(3) 💥 9		
										M13	
JP06440		最大電力	別計量した最大電力(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	9 (9)		
JP06441	别	全日電力量	別計量した全電力量(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	9(9)		
JP06442	別計量	力測有効電力量	別計量した力測有効電力量(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	-	9 (9)		
JP06443		力測無効電力量	別計量した力測無効電力量(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	-	9 (9)		I
										M12	Ι
										M11	
										M10	Т

- (注1) ○:標準として定める共通コードを示す。コード値については共通規格「5-2.共通データコード」を参照。
- (注2) ◎: 必ず使用するデータ要素であり、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目を示す。
- ○: 必ず使用するデータ要素であるが、メッセージを識別するためのキーとはならない項目を示す。
 - ▲:任意で使用するデータ要素であり、空欄を許容する項目を示す。
 - △: 当事者間で使用するかどうかを取り決めるデータ要素を示す。
 - -:未使用の項目を示す。
 - ※1 供給地点特定番号の補助として記載
 - ※2 「需要家識別番号」「需要者名称」で特定困難な場合、記載
 - ※3 特高/高圧/低圧を記載
 - ※4 異電圧の場合、約款又は覚書(協定)の値を記載
 - ※5 自家補別契約(常時)の場合、記載
 - ※6 低圧のCT付計器の場合、記載
 - ※7 別計量又は協定があった場合、記載
 - ※8 時間帯別計量器の場合、各時間帯の指示数を記載
 - ※9 正負符号は使用しない
 - ※10 取付計量器の場合、空欄となる

3. 2 特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素

特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素を表3-2に示す。

表3-2 特高・高圧及び低圧計量器取替メッセージのデータ要素

				共通		使用区分	(注2)	1st		繰迟	反し
タグ名		データ要素名	説明	J-1,		特高・高圧		低圧	属性	1,710-5	
				(注1)	-	分割 供給	自家補別 契約	_		番号	最回
JP00002	情	報区分コード	メッセージの種類を示すコード	0	0	0	0	0	X (4)		
JP06401	対	象年月	料金調定の対象年月		0	0	0	0	9(6)		
JP06110	送	言者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06111	送	言者名称	送配電事業者名称		A	A	A	A	X(50)		
JP06112	受	言者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06113	受	言者名称	小売電気事業者名称		A	A	A	A	X(50)		
										M10	50
JP06400	供	給地点特定番号	託送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号		0	0	0	0	X(22)		
JP06119	需	要家識別番号	需要家識別番号		∆‰1	∆ ※ 1	∆ ※ 1	△※1	X(21)		
JP06120	需	要者名称	需要者名称		0	0	0	0	X(80)		
JP06402	供	給場所	供給場所		△ ※ 2	∆ ※ 2	△※2	△※2	X(70)		
JP06403	電	王区分	特高/高圧/低圧		○※3	○;¾3	○※3	○;%3	X (4)		
										M11	
JP06428	取	替工事年月日	取替工事年月日		0	0	▲ ※5	0	Y (8)		
										M12	
JP06407	計	器区分コード	計器区分コード	0	0	0	▲ ※5	0	X(1)		
										M13	
JP06429	取	寸/取外区分コード	取付/取外区分コード	0	0	0	▲ ※5	0	X(1)		
JP06431		計器識別番号	計量器を識別する番号		0	0	0	0	X(16)		
JP06432		乗率	取付/取外 計量器の乗率		0	0	▲ ※5	▲ ※6	9(6)		
JP06433		電力損失補正率	取付/取外 計量器の最大需要電力の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※5	-	N(2)V(2)		
JP06434		電力量損失補正率	取付/取外 計量器の電力量の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※5	-	N(2(V(2)		
JP06435		最大需要電力	取外計量器の乗率後の最大需要電力		▲※10	▲※10	▲※5※10	-	9 (9)		
JP06436	計器	最大需要電力指示数	取外計量器の最大需要電力の指示数		▲※10	▲※10	▲※5※10	-	N(7)V(3) 🔆 9		
	1,11,1									M14	
JP06437		全日電力量指示数	取付/取外 計量器の全日電力量の指示数※8		0	0	▲ ※5	0	$N(7)V(3) \times 9$		
										M14	
JP06438		力測有効電力量指示数	取付/取外 計量器の力測有効電力量の指示数		0	0	▲ ※5	-	$N(7)V(3) \times 9$		
JP06439		力測無効電力量指示数	取付/取外 計量器の力測無効電力量の指示数		0	0	▲ ※5	-	N(7)V(3) 🔆 9		
										M13	
JP06440		最大電力	別計量した最大電力(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	9(9)		
JP06441	别	全日電力量	別計量した全電力量(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	9(9)		
JP06442	計量	力測有効電力量	別計量した力測有効電力量(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	-	9 (9)		
JP06443	L	力測無効電力量	別計量した力測無効電力量(協定した値を含む)		▲ ※7	▲ ※7	▲ ※7	-	9 (9)		
										M12	
										M11	
							I			M10	

- (注1) ○:標準として定める共通コードを示す。コード値については共通規格「5-2.共通データコード」を参照。
- (注2) ◎: 必ず使用するデータ要素であり、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目を示す。
 - ○: 必ず使用するデータ要素であるが、メッセージを識別するためのキーとはならない項目を示す。
 - ▲:任意で使用するデータ要素であり、空欄を許容する項目を示す。
 - △: 当事者間で使用するかどうかを取り決めるデータ要素を示す。
 - : 未使用の項目を示す。
 - ※1 供給地点特定番号の補助として記載
 - ※2 「需要家識別番号」「需要者名称」で特定困難な場合、記載
 - ※3 特高/高圧/低圧を記載
 - ※4 異電圧の場合、約款又は覚書(協定)の値を記載
 - ※5 自家補別契約(常時)の場合、記載
 - ※6 低圧のCT付計器の場合、記載
 - ※7 別計量又は協定があった場合、記載
 - ※8 時間帯別計量器の場合、各時間帯の指示数を記載
 - ※9 正負符号は使用しない
 - ※10 取付計量器の場合、空欄となる

3. 3 特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素

特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素を表3-3に示す。

表3-3 特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素

					使用区分 (注2)					繰返し	
タガタ	タグ名 データ要素名		説明	共通コート		特高・高	圧	低圧	属性	機	ΣL.
Ų) / <u>Q</u> ,,,,,	10/02/1	(注1)	-	分割 自家補 供給 別契約				番号	最大 回数
JP00002	情	報区分コード	メッセージの種類を示すコード	0	0	0	0	0	X(4)		
JP06401	対	象年月	料金調定の対象年月		0	0	0	0	9(6)		
JP06110	送	言者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06111	送	言者名称	送配電事業者名称		A	A	A	A	X (50)		
JP06112	受	言者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06113	受	言者名称	小売電気事業者名称		A	A	A	A	X(50)		
										M10	15000
JP06400	供給地点特定番号 記送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号			0	0	0	0	X (22)			
JP06119	需要	要家識別番号	需要家識別番号		△※1	△ ※ 1	△※1	△※1	X(21)		
JP06120	需	要者名称	需要者名称		0	0	0	0	X(80)		
JP06402	供給場所供給場所		供給場所		△ ※ 2	△ ※ 2	△※2	△ ※ 2	X(70)		
JP06403	電	王区分	特高/高圧/低圧		○※3	○※3	○%3	○※3	X(4)		
										M11	20
JP06407	計	器区分コード	計器区分コード	0	0	0	▲ ※6	0	X(1)		
										M12	20
JP06431		計器識別番号	計量器を識別する番号		0	0	0	0	X(16)		
JP06432		乗率	計量器の乗率		0	0	▲ ※6	▲ ※7	9(6)		
JP06433		電力損失補正率	計量器の最大需要電力の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※6	-	N(2)V(2)		
JP06434		電力量損失補正率	計量器の電力量の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲ ¾4 ※ 6	-	N(2)V(2)		
JP06435		最大需要電力	計量器の乗率後の最大需要電力		▲ ※8	▲ ※8	▲%6%8	-	9(9)		
JP06436		最大需要電力指示数	計量器の最大需要電力の指示数		▲ ※8	▲ ※8	▲%6%8	-	N(7)V(3) ※10		
	計器									M13	10
JP06437		全日電力量指示数	計量器の全日電力量の指示数※9		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※6	0	N(7)V(3) ※10		
										M13	
JP06438		力測有効電力量指示数	計量器の力測有効電力量の指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ‰6	-	N(7)V(3) **10		
JP06439		力測無効電力量指示数	計量器の力測無効電力量の指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ %6	-	N(7)V(3) ※10		
										M12	
										M11	
JP06445	地	点の最大需要電力	地点の最大需要電力(kW)		A	A	A	-	9(9)		
										M10	

- (注1) ○:標準として定める共通コードを示す。コード値については共通規格「5-2.共通データコード」を参照。
- (注2) ◎: 必ず使用するデータ要素であり、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目を示す。
 - ○: 必ず使用するデータ要素であるが、メッセージを識別するためのキーとはならない項目を示す。
 - ▲:任意で使用するデータ要素であり、空欄を許容する項目を示す。
 - △: 当事者間で使用するかどうかを取り決めるデータ要素を示す。
 - -:未使用の項目を示す。
 - ※1 供給地点特定番号の補助として記載
 - ※2 「需要家識別番号」「需要者名称」で特定困難な場合、記載
 - ※3 特高/高圧/低圧を記載
 - ※4 異電圧の場合、約款又は覚書(協定)の値を記載
 - ※5 総合契約等の場合、記載不可
 - ※6 自家補別契約(常時)の場合、記載
 - ※7 低圧のCT付計器の場合、記載
 - ※8 計量終了時の最大需要電力を記載
 - ※9 時間帯別計量器の場合、各時間帯の指示数を記載
 - ※10 正負符号は使用しない

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(新)

備考

3. 3 特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素

特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素を表3-3に示す。

表3-3 特高・高圧及び低圧臨時検針他メッセージのデータ要素

タグ名					使用区分 (注2)					繰返し	
	データ要素名		説明	共通コート	特高・			低圧	属性	1990	~~
				(注1)	-	分割 供給	自家補 別契約	_		番号	最为回数
JP00002	情	服区分コード	メッセージの種類を示すコード	0	0	0	0	0	X(4)		
JP06401	対	象年月	料金調定の対象年月		0	0	0	0	9(6)		
JP06110	送信	言者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06111	送信	言者名称	送配電事業者名称		A	A	A	A	X(50)		
JP06112	受信	言者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		0	0	0	0	X(5)		
JP06113	受信	言者名称	小売電気事業者名称		A	A	A	A	X(50)		
										M10	150
JP06400	供給	合地点特定番号	託送供給に関わる電気を供給する地点を識 別する番号		0	0	0	0	X (22)		
JP06119	需要	要家識別番号	需要家識別番号		△※1	△※1	△※1	△※1	X(21)		
JP06120	需要	更者名称	需要者名称		0	0	0	0	X (80)		
JP06402	供給	合場所	供給場所		△ ※ 2	△ ※ 2	△※2	△ ※ 2	X(70)		
JP06403	電	E区分	特高/高圧/低圧		○;%3	○;%3	○%3	○;%3	X(4)		
										M11	20
JP06407	計場	器区分コード	計器区分コード	0	0	0	▲ ※6	0	X(1)		
										M12	20
JP06431		計器識別番号	計量器を識別する番号		0	0	0	0	X(16)		
JP06432		乗率	計量器の乗率		0	0	▲ ※6	▲ ※7	9(6)		
JP06433		電力損失補正率	計量器の最大需要電力の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※6	-	N(2)V(2)		
JP06434		電力量損失補正率	計量器の電力量の損失補正率		▲ ※4	▲ ※4	▲※4※6		N(2)V(2)		
JP06435		最大需要電力	計量器の乗率後の最大需要電力		▲ ※8	▲ ※8	▲%6%8	-	9(9)		
JP06436	#	最大需要電力指示数	計量器の最大需要電力の指示数		▲ ※8	▲ ※8	▲ ※6※8	-	N(7)V(3) ※10		
	計器									M13	1
JP06437		全日電力量指示数	計量器の全日電力量の指示数※9		▲ ‰5	▲ ※5	▲ ※6	0	N(7)V(3) ※10		
										M13	
JP06438		力測有效電力量指示数	計量器の力測有効電力量の指示数		▲※ 5	▲ ※5	▲ ※6	-	N(7)V(3) ※10		
JP06439		力測無效電力量指示数	計量器の力測無効電力量の指示数		▲ ※5	▲ ※5	▲ ※6	-	N(7)V(3) ※10		
										M12	
										M11	
JP06445	地	点の最大需要電力	地点の最大需要電力(kW)		A	A	A	-	9(9)		

- (注1) ○:標準として定める共通コードを示す。コード値については共通規格「5-2.共通データコード」を参照。
- (注2) ◎: 必ず使用するデータ要素であり、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目を示す。
 - ○:必ず使用するデータ要素であるが、メッセージを識別するためのキーとはならない項目を示す。
 - ▲:任意で使用するデータ要素であり、空欄を許容する項目を示す。
 - △: 当事者間で使用するかどうかを取り決めるデータ要素を示す。
 - : 未使用の項目を示す。
 - ※1 供給地点特定番号の補助として記載
 - ※2 「需要家識別番号」「需要者名称」で特定困難な場合、記載
 - ※3 特高/高圧/低圧を記載
 - ※4 異電圧の場合、約款又は覚書(協定)の値を記載
 - ※5 総合契約等の場合、記載不可
 - ※6 自家補別契約(常時)の場合、記載
 - ※7 低圧のCT付計器の場合、記載
 - ※8 計量終了時の最大需要電力を記載
 - ※9 時間帯別計量器の場合、各時間帯の指示数を記載
 - ※10 正負符号は使用しない

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(旧)			確定使用量通知業務ビジネスプロ		準規格	(新)			
	3.4 高	圧及び低圧特定計量月	間確定使用量メッセージのデータ要	素					
	高圧及び	低圧特定計量月間確定使用	見量メッセージのデータ要素を表3-4に示	<u>す。</u>					
		<u>表3</u>	<u>-4 高圧及び低圧特定計量月間確定</u>	<u>₹使用量</u>	<u> メッセージ</u>	<u>のデータ</u>	<u>要素</u>		
	<u>タグ名</u>	データ要素名	<u>説明</u>	<u>共通</u> コート	使用区分	(注2)	<u>属性</u>	繰返	
	22.5	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2007.)	<u>ュート・</u> (注1)	<u>高圧</u>	低圧	71- 91-44	<u>番号</u>	<u>最大</u> 回数
	<u>JP00002</u>	情報区分コード	メッセージの種類を示すコード	<u>O</u>	<u>©</u>	<u>©</u>	<u>X(4)</u>		
	<u>JP06401</u>	対象年月	提供対象年月		<u>©</u>	<u>©</u>	9(6)		
	<u>JP06110</u>	送信者コード	送信者(送配電事業者)の事業者コード		<u>©</u>	<u>©</u>	<u>X(5)</u>		
	<u>JP06111</u>	送信者名称	送配電事業者名称		<u></u>	_	<u>X (50)</u>		
	<u>JP06112</u>	受信者コード	受信者(小売電気事業者)の事業者コード		<u>©</u>	<u>©</u>	<u>X(5)</u>		
	<u>JP06113</u>	受信者名称	小売電気事業者名称		<u></u>	_	<u>X (50)</u>		
								<u>M10</u>	1000
	<u>JP06400</u>	機器点特定番号	特例計量器が設置されている計量点を識別 する番号		<u>©</u>	<u>©</u>	<u>X (22)</u>		
	<u>JP06119</u>	機器点識別番号	機器点識別番号		<u></u>	<u></u>	<u>X(21)</u>		
	<u>JP06402</u>	供給場所	供給場所		<u> </u>	<u></u>	<u>X(70)</u>		
	<u>JP06403</u>	電圧区分	機器点の電圧(高圧/低圧)		<u>0%1</u>	<u>0%1</u>	<u>X(4)</u>		
	<u>JP06404</u>	仕訳コード	仕訳コード	<u>O</u>	<u>©</u>	<u>©</u>	<u>X(1)</u>		
	<u>JP06405</u>	提供可否コード	確定使用量データの提供可否を示すコード	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>X(1)</u>		
	<u>JP06444</u>	更新コード	提供データに変更があったものを機器点単位で <u> 示すコード</u>	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>X(1)</u>		
								<u>M11</u>	<u>20</u>
	<u>JP06407</u>	計器区分コード	計器区分コード	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>X(1)</u>		
								<u>M12</u>	<u>20</u>
	<u>JP06408</u>	特例計量器識別番号	特例計量器を識別する番号		▲	_	<u>X(16)</u>		
	<u>JP06409</u>	乗率	計量器の乗率		<u></u>	_	9(6)		
								<u>M15</u>	<u>10</u>
	<u>JP06414</u>	全日電力量前月指示数	計量器の全日電力量の前月指示数		<u></u>	▲	N(7)V(3)		
	<u>JP06415</u>	全日電力量当月指示数	計量器の全日電力量の当月指示数		<u> </u>	_	N(7) V(3)		
								<u>M15</u>	
								<u>M12</u>	
								<u>M11</u>	55
					_	_		<u>M13</u>	<u>55</u> ※ 2
	<u>JP06423</u>	確定使用量対象年月日	確定使用量対象の年月日		<u>O</u>	<u>O</u>	<u>Y (8)</u>		
		ntitel - 10	00/\tal7, 00\tBB#\tal7 = \tal7, 00\tal7				v.(c)	<u>M14</u>	<u>48</u>
	<u>JP06219</u>	時刻コード	30分刻みの時間帯を示すコード (01~48)	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>O</u>	<u>X(2)</u>		
	<u>JP06424</u>	30分電力量全量	機器点の30分実績電力量(kWh)		<u> </u>	_	N(6)V(2)	361.4	
								M14	
			松田との口田彦士皇(四)				0(10)	<u>M13</u>	
	<u>JP06426</u>	月間電力量全量	機器点の月間電力量(kWh)		<u> </u>	<u> </u>	9(12)		
	<u>JP06446</u>	次回検針日	次回の定例検針予定日		<u></u>	<u> </u>	<u>Y(8)</u>		
								<u>M10</u>	

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(旧)		石	雀定使用量通知業務ビジネスプロ	トコル	標準規格	(新)				備考
				共通	使用区分	注2)		繰返し		
	<u>タグ名</u>	データ要素名	説明	<u> </u>			<u>属性</u>		<u>最大</u>	☆C +FF →
				(注1)	<u>高圧</u>	低圧		<u>番号</u>	回数	<u>新規メッ</u> セ ー ジ
								<u>M13</u>		<u> 項目の</u>
	<u>JP06426</u>	月間電力量全量	機器点の月間電力量(kWh)		_	▲	9(12)			<u>データ</u>
	<u>JP06446</u>	<u>次回検針日</u>	次回の定例検針予定日		<u> </u>	<u> </u>	<u>Y (8)</u>			要素を
	(注1)	○:標準として定める共通コードを	 と示す。コード値については小売電気事業者・一般送	配電事業	者間 EDI 共通	規格(以下「共	通規格」という。)	<u>M10</u> 「5−2. 共	通データコ	新規作
	(注2)	ード」を参照。	り、かつメッセージを識別するためのキーとなる項目							<u>成</u>
		○: 必ず使用するデータ要素である	るが、メッセージを識別するためのキーとはならない	項目を示	す。					
		▲:任意で使用するデータ要素であ	あり、空欄を許容する項目を示す。							
		△: 当事者間で使用するかどうかる	を取り決めるデータ要素を示す。							
		一:未使用の項目を示す。								
		※1 高圧/低圧を記載※2 検針対象期間外は、空欄と	ーすろ							
		THE THE TIME	<u>- / ~</u>							

4. 通信手順

4. 1 メッセージ生成のタイミング

メッセージ生成のタイミングを表4-1に示す。

表4-1 確定使用量の通知 メッセージ生成のタイミング

And the state of t						
メッセージ名称	タイミング	備考				
特高・高圧月間確定使用量 メッセージ	供給地点毎の計量が確定した以降					
低圧月間確定使用量 メッセージ	供給地点毎の計量が確定した以降					
特高・高圧計量器取替メッセージ	供給地点毎の計量器取替が実施された以降					
低圧計量器取替メッセージ	供給地点毎の計量器取替が実施された以降					
特高・高圧臨時検針他メッセージ	供給地点毎の臨時検針他が実施された以降					
低圧臨時検針他メッセージ	供給地点毎の臨時検針他が実施された以降					

4. 2 メッセージグループヘッダ

本規格にメッセージグループヘッダの必須項目に設定する値を表4-2に示す。

表4-2 メッセージグループヘッダのデータ要素(必須項目)

タグ名	データ要素名	説明	属性	許容値
JPC11	BPID副機関コード	BPID副機関コードを示し、各機関で業務種類など毎に採番する。	X(2)	"w5" 固定
JPC12	BPID版	ビジネスプロトコル標準のバ ージョン名を 示す 。	X(2)	"3A"固定
JPC14	情報区分コード	情報の種類を示す。	X(4)	1210 特高・高圧月間確定使用量メッセージ 1220 低圧月間確定使用量メッセージ 1310 特高・高圧計量器取替メッセージ 1320 低圧計量器取替メッセージ 1410 特高・高圧臨時検針他メッセージ 1420 低圧臨時検針他メッセージ

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(新)

4. 通信手順

4. 1 メッセージ生成のタイミング

メッセージ生成のタイミングを表4-1に示す。

表4-1 確定使用量の通知 メッセージ生成のタイミング

メッセージ名称	タイミング	備考
特高・高圧月間確定使用量 メッセージ	供給地点毎の計量が確定した以降	
低圧月間確定使用量 メッセージ	供給地点毎の計量が確定した以降	
高圧特定計量月間確定使用量 メッセージ	機器点毎の計量が確定した以降	
低圧特定計量月間確定使用量 メッセージ	機器点毎の計量が確定した以降	
特高・高圧計量器取替メッセージ	供給地点毎の計量器取替が実施された以降	
低圧計量器取替メッセージ	供給地点毎の計量器取替が実施された以降	
特高・高圧臨時検針他メッセージ	供給地点毎の臨時検針他が実施された以降	
低圧臨時検針他メッセージ	供給地点毎の臨時検針他が実施された以降	

4. 2 メッセージグループヘッダ

本規格にメッセージグループヘッダの必須項目に設定する値を表4-2に示す。

表4-2 メッセージグループヘッダのデータ要素(必須項目)

タグ名	データ要素名	説明 属性 許容値		許容値
JPC11	BPID副機関コード	BPID副機関コードを示し、各機関で業務種類など毎に採番する。	X(2)	"W5"固定
JPC12	BPID版	ビジネスプロトコル標準のバー ジョン名を示す。	X(2)	"3A"固定
JPC14	情報区分コード	情報の種類を示す。	X(4)	1210 特高・高圧月間確定使用量メッセージ 1220 低圧月間確定使用量メッセージ 1230 高圧特定計量月間確定使用量メッセージ 1240 低圧特定計量月間確定使用量メッセージ 1310 特高・高圧計量器取替メッセージ 1320 低圧計量器取替メッセージ 1410 特高・高圧臨時検針他メッセージ 1420 低圧臨時検針他メッセージ

<u>新規メッ</u> セージ項

目を追記

備考

新規メッ

目を追記

5. ビジネス運用規則

5. 1 メッセージファイル

5.1.1メッセージファイルの構成単位と保存期間

メッセージファイルの構成単位と保存期間を表5-1に示す。

表5-1 メッセージファイルの構成単位と保存期間

メッセージ・ファイルの種類	説明	保存期間
₩ 支	1つの特高・高圧月間確定使用量メッセージ	メッセージファイルを新規作成した時点
特高・高圧月間確定使用量ファイル	で1ファイルを構成する。(注)	から最低60日間保持
瓜ア日明かウは田具ファノリ	1つの低圧月間確定使用量メッセージで1	メッセージファイルを新規作成した時点
低圧月間確定使用量ファイル	ファイルを構成する。(注)	から最低60日間保持
特高・高圧計量器取替ファイル	1つの特高・高圧計量器取替メッセージで1	メッセージファイルを新規作成した時点
村同・同圧計里命収省ノナイル	ファイルを構成する。(注)	から最低60日間保持
低圧計量器取替ファイル	1つの低圧計量器取替メッセージで1ファ	メッセージファイルを新規作成した時点
似生計重益収替ファイル	イルを構成する。(注)	から最低60日間保持
株立 立口吹吐松紅 (4 フェノ)	1つの特高・高圧臨時検針他メッセージで1	メッセージファイルを新規作成した時点
特高・高圧臨時検針他ファイル	ファイルを構成する。(注)	から最低60日間保持
1年11年14年14年11年ファイル	1つの低圧臨時検針他メッセージで1ファ	メッセージファイルを新規作成した時点
低圧臨時検針他ファイル	イルを構成する。(注)	から最低60日間保持

⁽注) メッセージを分割する場合は、複数ファイルが構成される。

5.1.2 メッセージファイル名称付与規則

メッセージファイルの名称付与規則を、図5-1、表5-2に示す。

 メッセージファイル名
 = BPID副機関コード 情報区分コード 検針日 更新番号 分割番号 . xml

 図5-1 メッセージファイル名称構成

表5-2 メッセージファイル名称付与規則

項目	属性	内 容
BPID副機関コード	X(2)	"W5"固定
情報区分コード X(4)		ファイルを構成するメッセージの種類を識別
検針日	9(8)	YYYYMDD
五女 (4) 日	0(0)	初期番号は"00"
更新番号	9(2)	更新する毎に"01"から昇順に付与
	0 (5)	初期番号は"00000"
分割番号	9 (5)	分割するファイル毎に"00001"から昇順に付与

5. ビジネス運用規則

5. 1 メッセージファイル

5.1.1メッセージファイルの構成単位と保存期間

メッセージファイルの構成単位と保存期間を表5-1に示す。

表5-1 メッセージファイルの構成単位と保存期間

メッセージファイルの種類	説明	保存期間
特高・高圧月間確定使用量ファイル	1つの特高・高圧月間確定使用量メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
低圧月間確定使用量ファイル	1つの低圧月間確定使用量メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
高圧特定計量月間確定使用量ファイル	1つの高圧特定計量月間確定使用量メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
低圧特定計量月間確定使用量ファイル	1つの低圧特定計量月間確定使用量メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
特高・高圧計量器取替ファイル	1つの特高・高圧計量器取替メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
低圧計量器取替ファイル	1つの低圧計量器取替メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
特高・高圧臨時検針他ファイル	1つの特高・高圧臨時検針他メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持
低圧臨時検針他ファイル	1つの低圧臨時検針他メッセージで1ファイルを構成する。(注)	メッセージファイルを新規作成し た時点から最低60日間保持

(注)メッセージを分割する場合は、複数ファイルが構成される。

5.1.2 メッセージファイル名称付与規則

メッセージファイルの名称付与規則を、図5-1、表5-2に示す。

メッセージファイル名 = BPID副機関コード 情報区分コード 検針日 更新番号分割番号 .xml

図5-1 メッセージファイル名称構成

表5-2 メッセージファイル名称付与規則

項目	属性	内 容
BPID副機関コード	X(2)	"W5"固定
情報区分コード	X(4)	ファイルを構成するメッセージの種類を識別
検針日	9(8)	YYYYMMDD
更新番号	9(2)	初期番号は"00" 更新する毎に"01"から昇順に付与
分割番号	9(5)	初期番号は"00000" 分割するファイル毎に"00001"から昇順に付与

<u>新規メッ</u>セージ項

目を追記

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格	(III)
唯た 文川 単川 木/カレノハハノロ 「コル/元子/元/ロ	

5.1.3 メッセージの分割基準

メッセージファイルを適切なサイズとするために、表5-3に示す基準に従いメッセージを分割する。

表5-3 メッセージの分割基準

メッセージ名称	分割基準
特高・高圧月間確定使用量メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合
低圧月間確定使用量メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合
特高・高圧計量器取替メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合
低圧計量器取替メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合
特高・高圧臨時検針他メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合
低圧臨時検針他メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合

(注)トランスレータ等の制約により分割基準を適用できない場合は、当該制約の範囲内で回数を定める。

5. 2 データ授受エラー時の対応

小売電気事業者から送配電事業者への受信結果の報告は行わない。ファイルの受信に失敗した場合に、再度受信処理を行うか否かは 小売電気事業者が判断する。

確定使用量通知業務ビジネスプロトコル標準規格(新)

5.1.3 メッセージの分割基準

メッセージファイルを適切なサイズとするために、表5-3に示す基準に従いメッセージを分割する。

表5-3 メッセージの分割基準

Z= = 17 = 17 = 1		
メッセージ名称	分割基準	
特高・高圧月間確定使用量メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
低圧月間確定使用量メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
高圧特定計量月間確定使用量ファイル	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
低圧特定計量月間確定使用量ファイル	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
特高・高圧計量器取替メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
低圧計量器取替メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
特高・高圧臨時検針他メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	
低圧臨時検針他メッセージ	繰返し番号M10の繰返し回数が最大繰返し回数(注)を超える場合	

(注)トランスレータ等の制約により分割基準を適用できない場合は、当該制約の範囲内で回数を定める。

5.2 データ授受エラー時の対応

以 上 小売電気事業者から送配電事業者への受信結果の報告は行わない。ファイルの受信に失敗した場合に、再度受信処理を行うか否かは小売電 気事業者が判断する。

以 上

新規メッ

目を追記